

住まいのメッセージ機能の使い方手順

住まいのメッセージ機能は、お施主様へメンテナンス日などをお知らせできるコミュニケーション機能です。

指定した日に専用モニターにお知らせ表示できる機能をご提供します。

対応できるモニター



AiSEG2
(7 型モニター機能付)
(MKN713)



住まいるサポ E 型
(WQH700WK)

※住まいのメッセージ機能に対応したモニターのことを本手順書では「専用モニター」と記載しています。

● メッセージ登録方法

指定した日にお施主様宅の専用モニターにお知らせ表示できるようにするには、『**事務所で設定**』と『**お施主様宅で設定**』の2つの設定をする必要があります。

事務所で設定を行う

1 パソコンにmicroSDメモリーカード※1を挿入する

※1 住まいるサポ E 型に登録する場合はSDメモリーカードをご使用ください。

注1) AiSEG2の使用可能なmicroSDメモリーカードは4GB～32GBのSDHC、64GBのSDXCメモリーカードです。(パナソニック株式会社製推奨)

注2) 住まいるサポ E 型の使用可能なSDメモリーカードは4GB～32GBのSDHCメモリーカードです。(パナソニック株式会社製推奨)

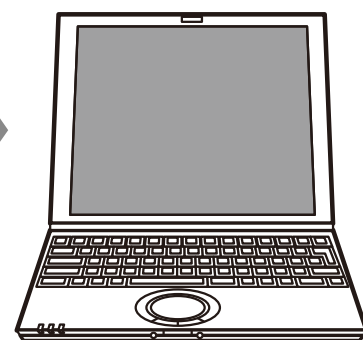
動作環境について

本ツールは以下のOSで動作確認をしています。

※.NET Framework 4.0以降が動作する必要があります。

※対応OS: Windows7 / Windows8 / Windows10
CPU / メモリについては、お使いのOSが推奨する環境以上

microSD
メモリーカード
(別売)



パソコン

2

ホームページから メッセージ登録ツール(ソフト)を ダウンロードする

URLは下記となります。

<http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/aiseg/message.html>

3

メッセージ登録ツールを開く

- ① パソコンにダウンロードした
フォルダを展開(解凍)してください。

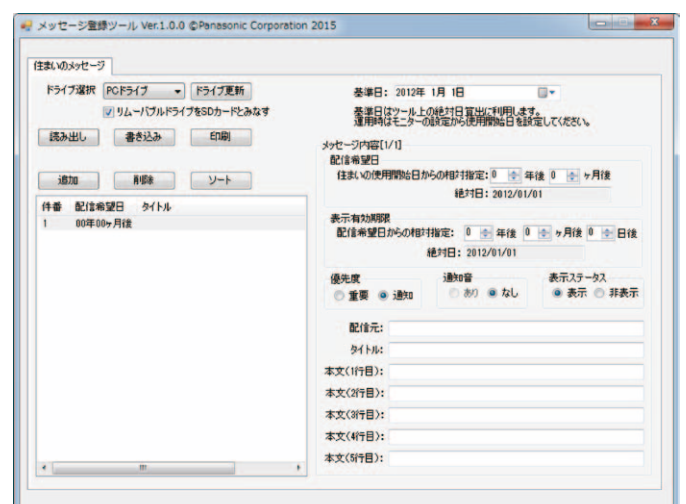
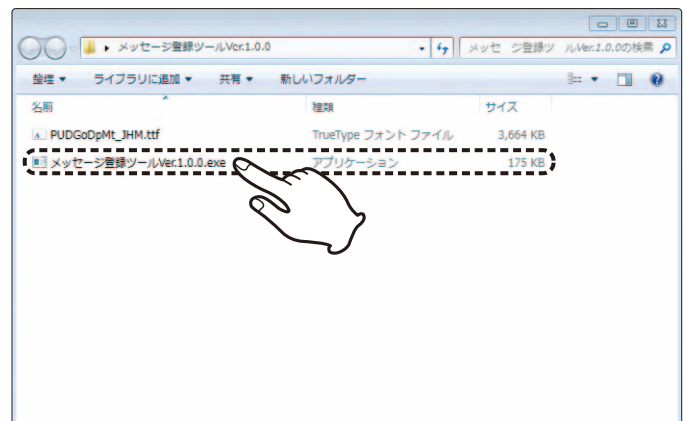
①



- ② 「メッセージ登録ツールVer.1.0.0.exe」
を開くと、ツールが表示されます。

②

注) PUDGoDpMt_JHM.ttfデータは削除しないでください。



4 メッセージ登録をする (最大200件)

登録手順を以下の条件でご説明します。

登録情報の一例

〈登録する項目〉 〈例〉
 使用開始日：2015年5月7日
 配信希望日：1年後
 表示有効期限：1年3ヵ月間
 優先度：重要
 通知音：あり
 表示ステータス：表示

5 基準日(使用開始日)を入力する

- お施主様宅の専用モニターに
 設定する基準日(使用開始日)を
 入力してください。

- ①〈入力する場合〉
 年、月、日を選択し
 使用開始日を入力してください。

- ① 基準日: 2015年 5月 7日
 基準日はツール上の絶対日算出に利用します。
 運用時はモニターの設定から使用開始日を設定してください。

- ②〈カレンダー入力の場合〉
 カレンダーのボタンを
 選択してカレンダーを開いてください。

- ② 基準日: 2015年 5月 7日
 基準日はツール上の絶対日算出に利用します。
 運用時はモニターの設定から使用開始日を設定してください。

- ③(1)を選択して年月を設定してください。

(1)を押すと月変更ができます。
 (2)の画面で同様のボタンを選択すると
 年変更が可能です。

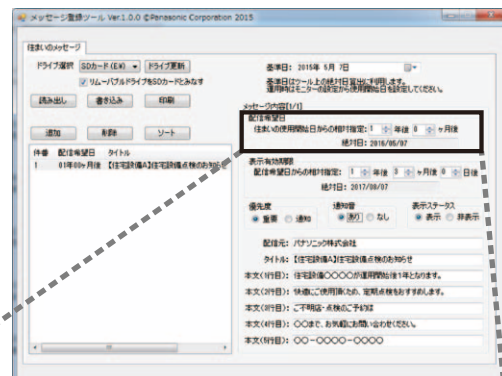
あとは、使用開始日を選択すれば完了です。

- ③ 基準日: 2015年 5月 7日
 基準日はツール上の絶対日算出に利用します。
 運用時はモニターの設定から使用開始日を設定してください。

6

配信希望日を設定する

- 基準日(使用開始日)を基準として何ヶ月後、何年後にメッセージを配信するか設定します。
- ➡基準日(使用開始日)が2015年5月7日の場合、1年後に設定すると2016年5月7日が配信日となります。
- メッセージは、配信日の12:00に表示されます。
また、通知音を「あり」に設定した場合は「ポーン」という音が鳴ります。



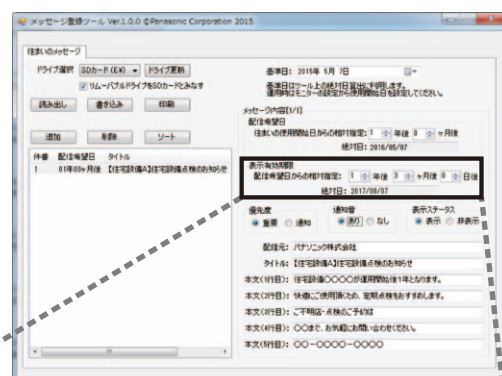
配信希望日

住まいの使用開始日からの相対指定: 1 年後 0 ヶ月後
絶対日: 2016/05/07

7

表示有効期限を設定する

- 表示有効期限を設定しない(0年後0ヶ月後0日後)とモニター上に配信されません。
- ➡基準日(使用開始日)が2015年5月7日の場合、1年3ヶ月後に設定すると絶対日に表示されている2017年8月7日まで専用モニターに表示します。



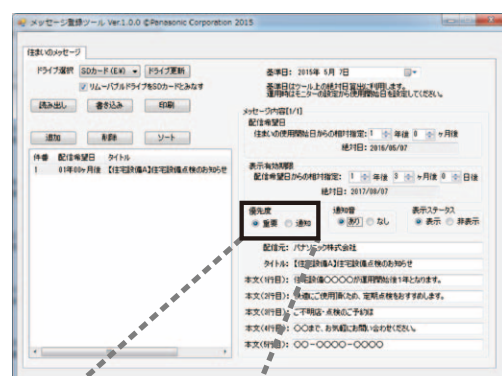
表示有効期限

配信希望日からの相対指定: 1 年後 3 ヶ月後 0 日後
絶対日: 2017/08/07

8

優先度を設定する

- 優先度には、「重要」と「通知」の2種類があります。
- 「重要」に設定すると表示日に専用モニター上に自動配信されます。
- 「通知」に設定すると専用モニター上の「お知らせアイコン」が表示されます。



優先度

☒ 重要 ☐ 通知

9 通知音を設定する

- 通知音には、「あり」と「なし」の2種類があります。
- 優先度が「重要」の場合に有効です。
「あり」に設定すると、配信日に専用モニターから「ポーン」という音が鳴ります。

ただし、専用モニターを操作中の場合、音は鳴りません。

「なし」に設定すると、配信されても音は鳴りません。



10 表示ステータスを設定する

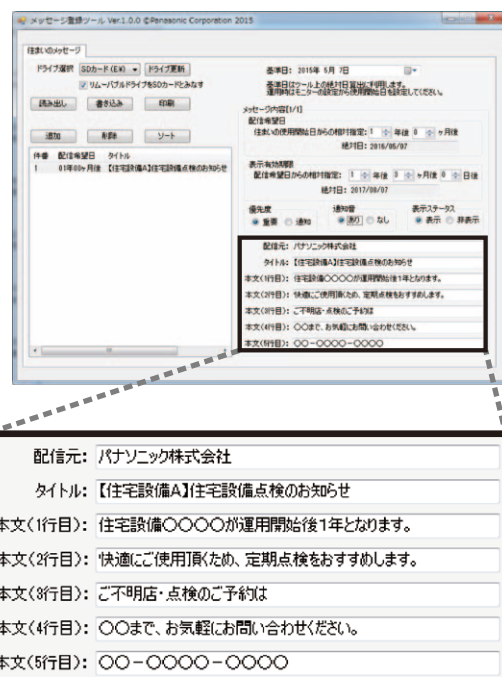
- 表示ステータスには「表示」と「非表示」の2種類があります。
- 「表示」にすると専用モニター上に配信されます。
- 「非表示」にすると配信されません。

注) 必ず「表示」に設定してください。



11 メッセージ入力

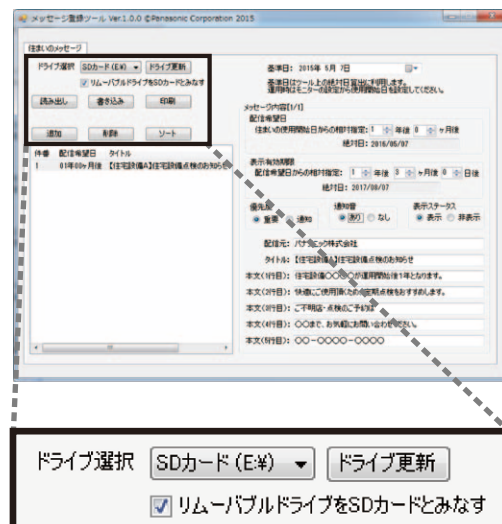
- 配信元は、15文字
タイトルは、21文字
本文は、25文字×5行
まで入力できます。(全角のみの対応です)



ドライブを設定する

- ドライブ選択には、PCドライブとSDカードがあります。
- PCドライブは、指定した任意の場所にファイルを保存、または読み出しすることができます。
- SDカードは、自動的にフォルダを作成する機能があります。

チェックを入れた場合に、SDカードを外部ドライブとして、読み出し/書き込みのフォルダを限定します。



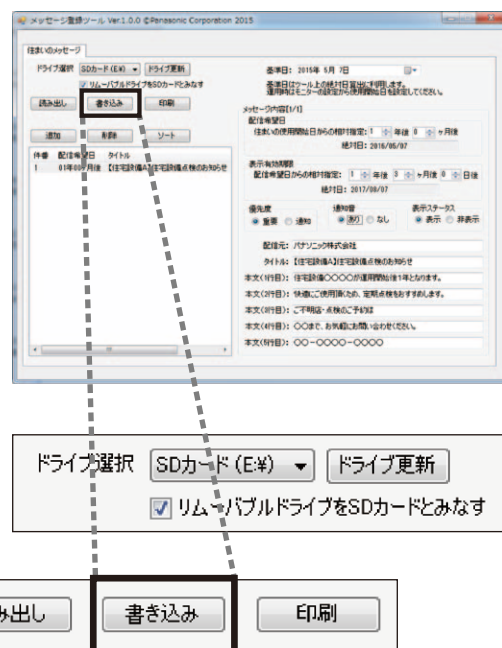
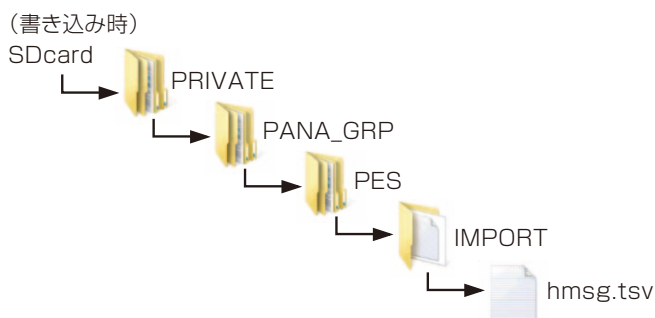
メモ

- 追加ボタン
メッセージを追加します。
メッセージを2件以上入力する場合に使用します。
新しいメッセージを入力する度に、選択してください。
- 削除ボタン
メッセージを削除します。
- ソートボタン
配信希望日の近いものから順に並び替えます。
- 印刷ボタン
メッセージを印刷します。

ドライブを設定し、「書き込み」をする

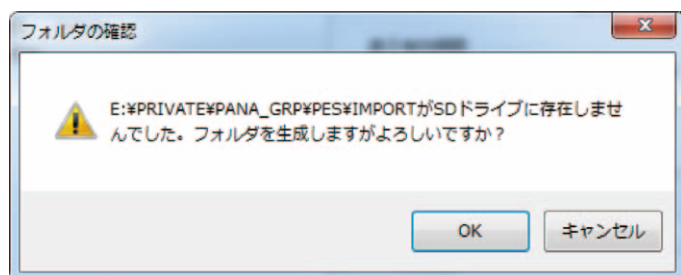
- 「書き込み」を選択すると、下記のフォルダが自動で作成されます。

注) ファイル名はhmsg.tsvから変更しないでください。
ファイル名を変更するとうまく動作しない場合があります。

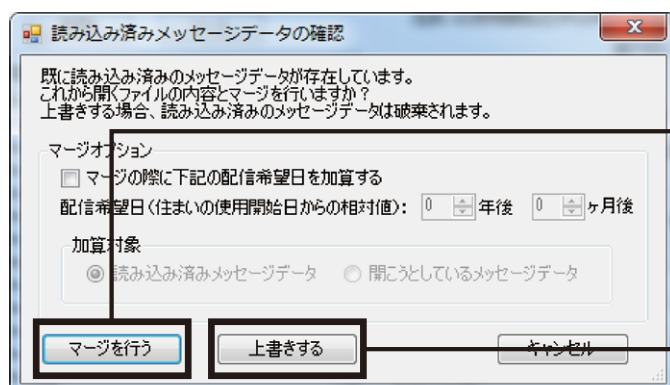




書き込み、または読み出し時に、下記の表示が出る場合、OKボタンを押し、フォルダを生成します。



下記の表示が出た場合、マージを行う、上書きする、キャンセルのいずれかのボタンを押してください。



「マージ(※)を行う」を選択すると現在作成しているメッセージと読み出したデータが表示されます。

※マージとは複数のファイルを合わせて1つのファイルにするという意味です。

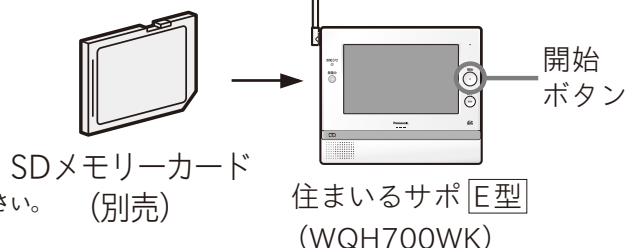
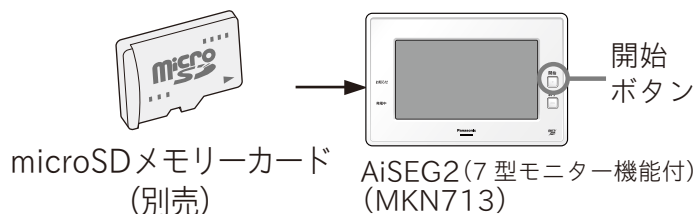
「上書きする」を選択すると読み出したデータを表示します。

お施主様宅で設定を行う


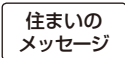
- 事務所のパソコンで
メッセージ登録を設定した
microSDメモリーカード※1を
専用モニターの画面が消えている
状態で挿入する

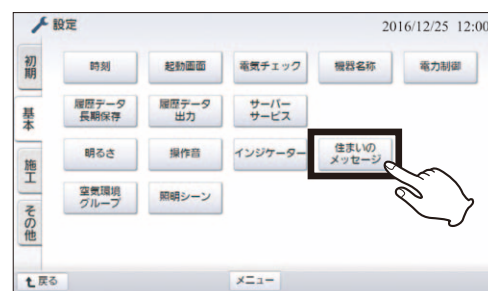
microSDメモリーカード※1確認後、
画面が消えてから開始ボタンを押す

※1 住まいるサポ[E型]に登録する場合はSDメモリーカードをご使用ください。



- MKN713の場合

メニューバーの  を選び
基本画面を表示させ、
 を選び ⑥ へ

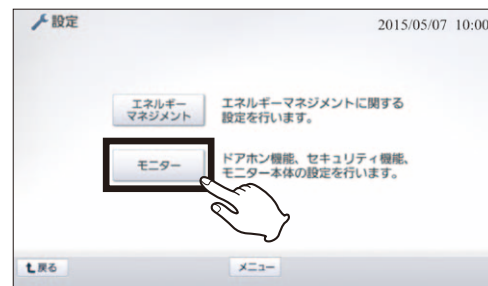


- WQH700WKの場合

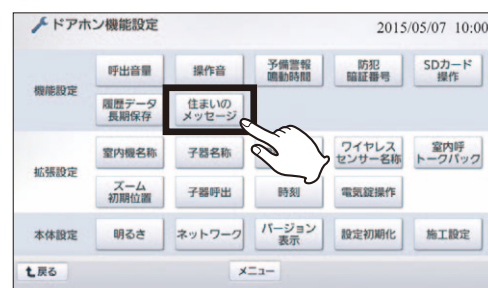
メニューバーの  ボタンを
押す



- モニター ボタンを押す



- 住まいるメッセージ ボタンを押す



6

変更 を押し、
使用開始日を設定する



7

使用開始日を入力し
決定を押す

注) すでにmicroSDメモリーカード / SDメモリーカードに
登録されている使用開始日と同じ設定を必ず実施して
ください。実施しない場合メッセージが正しく表示
されません。



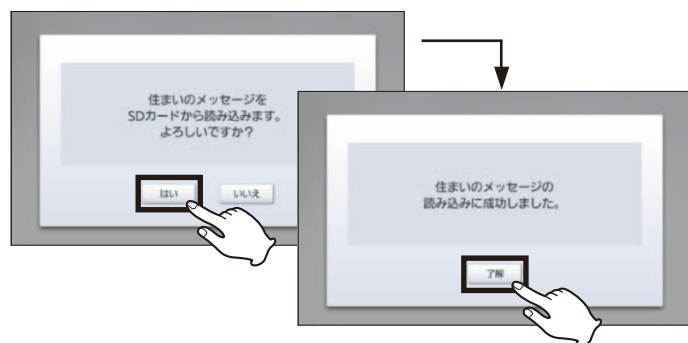
8

住まいのメッセージ設定画面から
「SD読込」を押す



9

「はい」と「了解」を押し
設定完了



10

終了ボタンを押し、
画面が消えている状態で、
microSDメモリーカード
またはSDメモリーカード
を抜く

注) 設定した情報は、専用モニター本体に
記憶しているのでmicroSDメモリーカード /
SDメモリーカードは抜いてください。

